

報道関係者各位
プレスリリース

2023年1月20日
eiicon company

【地域版SOIP 共創事例】 エスポラーダ北海道×ユーロフィンQKEN

「スポーツ（フットサル）×食育（食を学ぶ）」

実証イベントを開催。参加者（親子）募集を開始！

スポーツ庁 × eiicon company

『INNOVATION LEAGUE SPORTS BUSINESS BUILD 2022』北海道エリア採択。

2023年2月12日（日）札幌市内にて。

eiicon company（所在地：東京都港区南青山、代表：中村 亜由子）は、スポーツ庁より受託・運営している、スポーツとあらゆる産業の共創でビジネス創出を目指すアクセラレーションプログラム『INNOVATION LEAGUE SPORTS BUSINESS BUILD 2022』にて、北海道エリアエスポラーダ北海道（一般社団法人 エスポラーダ北海道スポーツクラブ）に採択された、ユーロフィンQKEN株式会社（採択時「株式会社キューサイ分析研究所」より2023年1月社名変更）との共創・実証イベントの2023年2月12日（日）開催、ならびに参加者（親子）の募集を開始することを発表いたします。

エスポラーダ北海道 コラボイベント
親子でフットサルして食べるを学ぼう!
小学校 低学年 対象
楽しいイベントのおしらせ
テーマは、**スポーツ & 北海道のおいしい牛乳のヒミツ!!**

2023年2月12日（日）
10:00~12:00
@カミニシヴィレッジ
(札幌市厚別区上野幌)
参加費：無料
応募締切：2月1日（水）まで
フットサルしたことなくても大丈夫
選手やコーチのみんなが、やさしく教えるよ!
一緒にフットサルで体をうごかして、牛乳をのんで、楽しもう!!

抽選40組限定
※応募者多数の場合、抽選になります。
お申し込みはこちらから↓
QRコード

今回のイベントについて
Espolada hokkaido × eurofins
【ユーロフィンQKEN株式会社】
福岡を本拠地とする食品分析のプロ集団
「フットサルとサイエンスのプロが手を組んだ!」
【エスポラーダ北海道】
北海道を本拠地とするプロフットサルチーム
＜コンセプト＞ **スポーツ×サイエンス 体を動かして、食を体験（調理や科学実験）して学ぶ!**
生きていくために必要な「食育」について、フットサルをしながら学ぶイベントです。
「北海道の食べ物が味が強い」「北海道の食べ物はおいしいものばかり」「栄養もたくさん」
みんながいつもにする食べ物のヒミツやフシギを実験や調理しながら学びましょう!
なかなか見ることのないさまざまなデータやサイエンスを体験できるチャンスです。
※スポーツ庁が推進する令和4年度スポーツ産業の成長促進事業であるスポーツオーブン
イノベーション推進事業「INNOVATION LEAGUE SPORTS BUSINESS BUILD 2022」にて
採択されたプロジェクトです。

タイムテーブル
Start
45分ハーフ (休憩15分)
45分ハーフ
Goal
Aチーム ①フットサル
Bチーム ①食を学ぶ
②食を学ぶ
②フットサル
前後半 45分ハーフ アディショナルタイムなし!
※当日予備な時間分、内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

お問合せ
ユーロフィンQKEN株式会社 担当：肥田（ひた）
メール: hita@qken.net / 電話: 060-2180-4833（定休日：土日祝日）

『INNOVATION LEAGUE SPORTS BUSINESS BUILD 2022』

エスポラーダ北海道×ユーロフィンQKEN「スポーツ（フットサル）×食育（食を学ぶ）」実証イベント

（画像提供：ユーロフィンQKEN）

eiicon companyは、令和4年度スポーツ産業の成長促進事業「スポーツオープンイノベーション推進事業（地域版SOIP（※）の先進事例形成）」をスポーツ庁より受託。同庁や参加チーム、地域パートナーの皆様とともに、企画・設計・運用からPR戦略まで、本事業の運営全般を強力にサポートしております。

※ SOIP：スポーツ界と他産業界が連携することで新たなサービスが創出される社会の実現を目指すスポーツ政策。

■実施の経緯

体を動かすことを通じた子供たちの成長を支えているエスポラーダ北海道と、食品分析に関するプロであるユーロフィンQKEN株式会社が連携。

「スポーツ（フットサル）×食育（食を学ぶ）」イベントを実施し、体を動かすこと+食を通じた子供たちの成長を支援、さらには長期的視点で健康な体づくりへの貢献、ファンのさらなる深化・拡大醸成を目指します。

■エスポラーダ北海道×ユーロフィンQKEN

「スポーツ（フットサル）×食育（食を学ぶ）」実証イベントについて

「“親子”でフットサルして食べるを学ぼう！」～スポーツ & 北海道の おいしい牛乳 のヒミツ !!

プロフットサルチーム・エスポラーダ北海道と、
食品分析のプロ集団「ユーロフィンQKEN」が強力タッグ。

「スポーツ（フットサル）×食育（食を学ぶ）」を一度に学べるイベントを札幌市内で開催します。

開催日時：2023年2月12日（日）10:00～12:00

会場： カミニシヴィレッジ（札幌市厚別区上野幌）

参加費： 無料 ※会場までの来場費用は自己負担となります。

募集人数：親子40組 ※お子様は小学校低学年を対象とさせていただきます。

※応募者多数の場合は抽選となりますのでご承知おきください。

プログラム：フットサルをしながら、生きていくために必要な“食べる”や“栄養”について学びます。

- ・スポーツ（フットサル 45分）：選手やコーチがやさしく指導。フットサル未経験者も大歓迎！
- ・サイエンス（食を学ぶ 45分）：食べ物のヒミツやフシギを、実験や調理しながら学びましょう！

応募受付専用フォーム：https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=oSEZJfHsbU6i_kw_9h0inB1ka4-Xu41NhEzaGU4PRjhUQzJSMDRYRjZDN0EzWU1CN1UzNVA4VEtORC4u&origin=QRCode

■今後の展望

結果を検証の上、今後もエスポラーダ北海道で既に行っているスクール事業と北海道の食に関するテーマを設定しながら継続することを検討、本格的な実装を目指します。また、2023年3月1日開催の「INNOVATION LEAGUE SPORTS BUSINESS BUILD」DEMODAYにて報告します。

■「INNOVATION LEAGUE SPORTS BUSINESS BUILD 2022」について

～スポーツは成長産業だ。～

スポーツを核とした地域活性化を目指すべく、昨年より発足し、今年2年目に突入した「SPORTS BUSINESS BUILD」。日本の地域に点在する、少子高齢化や人口減少、交通インフラなどの課題は、スポーツが持つ可能性と掛け合わせることで、解決され、価値創造の種となる――。

今年度は『INNOVATION LEAGUE SPORTS BUSINESS BUILD 2022』を全国3地域（東海、北海道、甲信越・北陸）で開催。10のスポーツチーム/団体が参加しています。

「INNOVATION LEAGUE SPORTS BUSINESS BUILD 2022」

<https://eiicon.net/about/innovation-league-sportsbb2022/>

北海道エリアでは、「行政機関と地場企業一体となった積極的なスポーツ関連施策による、豊富なネットワーク」をテーマに、ゆかりのあるエスポラーダ北海道（フットサル）、北海道コンサドーレ札幌（サッカー）、ヴォレアス北海道（バレーボール）が参加。共創によるビジネスアイデアを募集し、計3社の共創アイデアを採択いたしました。

『INNOVATION LEAGUE SPORTS BUSINESS BUILD 2022 HOKKAIDO』

<https://eiicon.net/about/innovation-league-sportsbb2022-hokkaido/>

エスポラーダ北海道 募集テーマ：

フットサル・チームの魅力を“引き出し”“広げる”新たなコミュニケーションの創出

採択企業：

ユーロフィンQKEN株式会社（採択時「株式会社キューサイ分析研究所」より2023年1月社名変更）

提案タイトル：「日本初?! エビデンスに基づいた食育! スポーツ×サイエンス×データ=食育」



■令和4年度スポーツ産業の成長促進事業「スポーツオープンイノベーション推進事業（地域版SOIPの先進事例形成）」について

スポーツと他産業が連携することで、スポーツの場におけるオープンイノベーションを促進することは、スポーツへの投資促進やスポーツの価値高度化を図るとともに、他産業の価値高度化や社会課題の解決につながる新たな財・サービスを創出する社会の実現のためにも重要です。

「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画・フォローアップ」（2022年6月https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii_sihonsyugi/pdf/fu2022.pdf）においても、地域のプロスポーツチーム等と企業、大学等が連携して取り組むまちづくりや高付加価値サービスの創出を促す「地域版SOIP」の構築を促進するため、2022年度中に3地域においてアクセラレーションプログラム等を支援して先進事例の形成を行います。

本事業は、地域のプロスポーツチーム等と企業、大学等が連携するアクセラレーションプログラムを通じて地域版SOIP構築の先進事例形成を支援するとともに、地域版SOIPにより創出された事例等の海外展開についての検討を行います。

■eiicon company 概要

eiicon companyは、「オープンイノベーション※」にチャレンジするすべての企業に対し、その取り組みを加速させる支援を実施しています。

- 1) 「AUBA」：<https://auba.eiicon.net/> 「価値ある出会いが未来を創る」をテーマに、オープンイノベーションのパートナーを探ることができる、ビジネスマッチングプラットフォーム。登録数26,000社。課題・事業成長に必要なリソースなど自社情報を登録、相互に発信し、企業の新たなつながりを実現します。
 - 2) 「TOMORUBA」：<https://tomoruba.eiicon.net/> 事業を創るビジネスパーソンのための“事業を活性化するメディア”。全国各地あらゆる業界のスタートアップ・中小企業・大手企業から地方自治体・大学まで、資金調達・資金提供・共同研究などの様々な情報や事業を創るためのノウハウ情報などを配信しています。
 - 3) 「SHABERUBA」： 「AUBA」が提供する、会員専用コミュニティ。バーチャルコワーキングスペースで会員同士の会話や商談、各種イベント参加やコミュニティ支援実施まで、オフラインでの活動をオンライン上で実現しています。
 - 4) 「event」： ビジネスパートナー企業との出会いの場をリアルに創出します。
 - 5) 「Sourcing Support」： 専門コンサルタントがオープンイノベーションチャレンジを支援します。
- 以上5つの軸で、日本に新規事業創出手法「オープンイノベーション」を根付かせるサービスを提供しています。

名称：eiicon company (エイコンカンパニー) <https://corp.eiicon.net/>

代表：中村 亜由子

所在地：〒107-0062 東京都港区南青山1-15-5

事業内容：オープンイノベーションプラットフォーム「AUBA」の運営、イベント企画・支援サービス、ソーシングサービスなど

電話番号：03-6670-3273（代表）

メールアドレス：info@eiicon.net

■eiicon company運営会社

社名：パーソルイノベーション株式会社

本社所在地：〒107-0062 東京都港区南青山1-15-5

資本金：5,500万円

代表者：代表取締役社長 長井 利仁

事業内容：新規事業創造・オープンイノベーション推進、グループ会社の経営計画・管理並びにそれに付帯する業務

※オープンイノベーション：

2003年（米）ヘンリー W. チェスブロウが提唱した、「企業内部と外部メディア・技術を組み合わせること
で、革新的な新しい価値を創り出す」イノベーション方法論。社内の資源に頼るばかりでなく、社外との連携を積極的に取り入れるべきであるという主張の方法です。

※掲載の情報は、発表日現在のもので、その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

eiicon company 広報

電話番号：03-6670-3273（代表）

メールアドレス：pr@eiicon.net